

千曲市まちづくりチャレンジ事業補助金 採択事業一覧

No	事業名	提案団体	事業概要	申請区分
1	屋代高校前駅の活性化 ～冬季イルミネーションの点灯に向けて～	屋代高校2学年 課題探求グループ23	屋代高校前駅に学生やボランティアが協働してイルミネーションを設置することで、人の賑わいや交流を促し、地域の活性化を図る事業。補助金によるLED購入に加えて、メディアを通して広く寄附や作業ボランティアを募ることで、県内から広く注目される活動となることを目指す。	次世代 チャレンジの 部
2	地域探索～千曲市の宝さがし～「宝」の発信	屋代高校附属中学校 1年生(11期生)	千曲市内の地域資源を総合学習の一環で学生らが調査研究し、地域の「宝」として情報を集約した媒体(チラシ及びポスター)を情報発信する事業。補助金を活用し充実した情報媒体を作成し、地域住民やメディアに対して地域の魅力を広く伝えることで、調査研究する学生や、地域住民の地域への理解や愛着を深めることを目指す。	次世代 チャレンジの 部
3	次世代育成のワークショップ CHIKUMA STEAM PARK!	屋代高校附属中学校科学班	市内で子どもたちが気軽にものづくりやプログラミングに触れることのできるワークショップを中学生の手で開催する事業。千曲市内の小中学生に「STEAM」の考え方を養ってもらうとともに、プログラミング等に関心のある小中学生の輪を広げ、次世代型の人材育成と交流を目指す。補助金の主な使途は3Dプリンターをはじめとした実験材料等の活動費。	次世代 チャレンジの 部
4	高校生による嫉捨の棚田でのイベント施行	屋代高校課題探求 棚田グループ	嫉捨棚田の振興のため、高校生が企画した様々なイベントを実施し、嫉捨棚田の魅力を広く伝える事業。イベントは「BBQ、ライブバンドフェス、流しそうめん、焼きいも・ビンゴ大会、キャンプ&足湯」を計画。棚田オーナーやその家族に加え、一般市民も対象として各種イベントへの集客を図る。補助金の主な使途は保険料、ライブ音響委託料、消耗品費等。	次世代 チャレンジの 部
5	千曲市まちづくりアクティビティ・ガイド の発信とプラットフォームづくり	長野大学・松下ゼミ ちくまグループ	千曲市内のまちづくり団体や人材の取組内容を取り上げた情報媒体を作成、発信する等、まちづくりに取り組む団体、人材のネットワーク構築や、関係人口創出のためのプラットフォームの基盤づくりを行う事業。昨年内で開催された「まちづくり文化祭」への出展、参加も予定している。補助金の主な使途は、謝礼、印刷製本費、消耗品、旅費等。	学生 チャレンジの 部
6	だいじょうぶの種をまこう!色とりどりの 育ちと学びのプロジェクト	シャベリバ!	不登校など学校教育に不安や悩みを抱える子供たちや保護者らを対象にして、「学ぶ」「繋がる」「楽しむ」をコンセプトにした、学習会、講演会、相談会、ワークショップ等を企画運営する事業。補助金使途は、会場使用料、講師謝礼、広報費、消耗品費等	一般 チャレンジの 部
7	子どもと一緒にI' p o	I' p o	ハンドクラフト等の個人事業主で組織されたクリエイター集団。コロナ禍により、様々な場面で子ども達が体験や交流の機会を失っていることから、子どもや親子で参加できるものづくり体験教室や、そこで実際に製作した作品の販売体験ができるマルシェを開催する事業。補助金の使途は、消耗品費(材料代)や広報費、講師謝礼等。	一般 チャレンジの 部
8	いなりやまSDGs防災キャンプ ～こどもたちの目線で地域の防災を考える～	こども防災会議 いなりやま	稲荷山を中心に、防災の啓発や意識向上を目的として活動する任意団体。災害時に身の回りの材料を使ったサバイバル体験を行うSDGs防災キャンプの開催の他、ゲーム感覚で防災について学ぶ「防災すごろく」や「地域防災マップ」の作成及び配布、地区にある井戸の水質調査を行い、災害時における井戸活用について検討するワークショップなど、稲荷山地区の子ども達を対象にした様々な防災に関する取組を行う事業。補助金使途は、講師謝礼、広報・デザイン費、水質検査に係る材料費等。	一般 チャレンジの 部
9	ものづくりで地域をつなぐ～不用品アップサイクルでSDGsを広めたい～	屋代高校ハンドメイドグループ	地元企業から古布等の素材の提供を受けて、小物ヘリメイク、アップサイクルし、地域のイベントや高齢者施設に配布・販売を行う。小物を地域の方に届け、SDGsを身近に感じてもらい、ごみ減量、循環型社会を目指す意識を高めることを期待する。補助金の主な用途は小物をアップサイクルする際の消耗品費やリメイクを教えてくれる講師への謝礼等。	次世代 チャレンジの 部
10	世界の音楽と踊りの祭典 五月祭 with 楽市楽座 【千曲市誕生20周年記念事業】	五月祭りと楽市楽座でつながる会	市内外でイベント「楽市楽座」を運営する「楽市楽座でつながる会」と、関係のあった世界各国の音楽や踊りを行う演奏家、舞踏家たちがコラボした共同体。千曲市20周年を記念して、白鳥園で国際交流や文化の多様性を目指した拡大イベントを計画している。補助金使途は、謝礼、ダンス用ボール等の設備、音響、チラシ、保険代等。	一般 チャレンジの 部
11	子ども動画ワークショップ YouTubeで発信!千曲市の魅力 ～スマホで撮影・編集・発信の動画制作 チャレンジ～ 【千曲市誕生20周年記念事業】	ママ動画クリエイティブ部	子ども、親子が台本作成・撮影・動画制作を通じて市の魅力を発見し、発信する事業を行う。申請団体の構成員は動画制作、情報発信に長けている経歴を持つ。制作した動画はYouTubeを活用して広く発信する。補助金は広告宣伝費と情報発信に係る費用等。	一般 チャレンジの 部
12	ハート市(まち)ちくま野外コンサート 【千曲市誕生20周年記念事業】	おもてなし倶楽部	市全体が丸となり、老若男女すべての人が楽しめるイベントを企画する。市全域有志から結成された実行委員会は結成3年を迎え、回を重ねる毎に賛同者、協力者、支援者を増やし実績を積んでいる。補助金は20周年の記念事業として野外コンサートを実施し、千曲市の一体感の醸成することに活用する。	一般 チャレンジの 部